

令和元年10月16日

福祉部健康推進課

令和元年第3回定例会 議案第38号一般会計補正予算
(第3号)

- 歳入（P11）14款2項3目 衛生費国庫補助金
衛生費補助金 母子保健衛生費国庫補助金 928千円
- 歳出（P23）4款1項2目13節 予防費
予防事務事業 委託料 電算プログラム修正委託 3,784千円
母子保健情報の利活用対応システム改修業務委託

本格的なICT時代の到来を迎えるにあたり、保健医療分野における健康情報の管理・利活用を推進していくことが求められています。その一つとして、国は「乳幼児期・学童期の健康情報の一元的活用の検討などに取り組む」と方針を定め、令和2年7月から乳幼児の健康診査等の情報を自治体中間サーバーを介して自治体間で情報連携することとなりました。現在、各自治体で健診内容や記録方式の管理方法が異なるため、データの統一を行う必要があり、運用している健康管理システムの改修が必要となります。ビッグデータの利活用は将来的な疾病リスクとの関係分析や地域診断等に活用が期待されていますが、詳細は国が検討中です。